



PRESS MINSHU 号 外

年間購読料3000円 (送料含む)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)

オンライン
On-Line

S. Mizuoka

みずおか
俊一
活動報告

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- 2 国会レポート
- 3 Photo、インフォメーション
- 4 声、官邸レポート 他

民主党兵庫県参議院選挙区
第2 総支部

T650-0004
神戸市中央区中山手通3-4-8
大東ビル8階

TEL.078-334-2355
FAX.078-334-2655
http://www.mizuoka.net

●「プレス民主」の購読は上記総支部へ

ひとつひとつ 乗り越えていく

野田内閣発足後、初めての本格的な国会が12月9日まで51日間開かれました。主なテーマの内、震災復興を目指す第3次補正予算と関連法案は成立しましたが、郵政改革法案や国家公務員給与臨時法案については、廃案を免れ継続審議とすることに留まりました。



ASEAN+3 (日本、中国、韓国) 首脳会議
手前から中国(温家宝首相)、日本(野田総理と水岡)、韓国(李明博大統領)

東日本大震災の早期復興にむけ、3次補正予算と関連法案を成立させる過程において、野田内閣の積極的な姿勢は明確だったと思いますが、実際のところ国会審議の報道を見聞きしている国民のみなさんには、その実感はわきにくかったのではないのでしょうか。

誹謗中傷にあけくれる野党からの攻撃により、国会審議そのもののレベルをおとしめられた国会は、国民に共感と示唆を与える機関ではなくなってしまった感さえあります。

国民の声にどのように応えていくのか、どのような国家・国民の未来像を描くのか、真剣に考えていくべきです。与野党を越えての協力体制を構築していく必要があると考えます。



インドネシアに到着した野田総理一行

この国会ではさまざまな国際会議が開催される時期にあたることから、総理は毎週のように海外に出かけることもありました。11月には、第1週にフランス・カンヌ、第2週に米国・ハワイ、第3週にはインドネシア・バリに出かけるという強行スケジュールの中、私もインドネシアへ総理に随行し、「ASEAN (東南アジア諸国連合)」と関係諸国との国際会議に出席してきました。日本が政治・経済・教育・医療などにおいて、まさに東アジアの中心的な役割を果たすことが求められ、それを実現する責任と力量をアピールする野田政権の大きな舞台でした。

2012年は、TPPをはじめとする国際的な土俵でのたたかい、国内的には東日本の復興や社会保障と税の一体改革など、たいへんな課題が山積みとなる中でのスタートとなります。「ひとつひとつ、乗り越えていく」と宣言する野田佳彦総理を先頭に、仲間と力を合わせてがんばります。引き続き応援をよろしくお願いいたします。

内閣総理大臣補佐官
参議院議員

水岡 俊一



防災施設として求められる学校 学校施設の耐震化及び防災対策の推進

第179回臨時国会で成立した第3次補正予算 2011.10.20 ~ 12.9

今年3月11日に東日本大震災が発生しました。地震に加え津波で多くの建物に被害が生じ、被災3県で一時避難も含めピーク時には600校を超える学校施設が避難所として機能しました。その全てが解消したのは震災から半年以上も経過した10月末でした。学校が教育施設としてだけでなく防災施設として大変重要な役割を担いました。



避難所となった学校の様子

学校の地震対策、文科省が緊急提言

東日本大震災を踏まえて政府（文科省）では外部有識者からなる専門家会合「東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備に関する検討会」をスタートさせ、今年7月に緊急提言を行いました。

・学校施設の耐震化の推進

耐震化されていない学校施設では構造体に大きな被害が発生した例がある。全国の耐震化率は73.3%（2010.4.1現在の公立小中学校施設の耐震化率）、耐震化の一層の加速が必要である。

・非構造部材の耐震化

天井材や照明器具の落下被害も多く、非構造部材の耐震対策も速やかに実施する必要がある。

・学校施設の津波対策

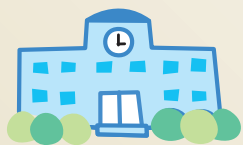
全国の津波による浸水が想定される地域では、各地域の状況に応じた必要な対策を講じる。例えば、安全な高台への建設、裏山への避難経路の整備など。

（構造体の被害状況）耐震補強済の部分と未補強の部分との被害状況の比較



（東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備に関する検討会 緊急提言）

政府・民主党が第3次補正予算で計上、公立学校耐震化・防災対策に1600億円



その後、11月に成立した東日本大震災の復興対策や円高対策を柱とした第3次補正（総額12兆1025億円）は、規模において過去2番目に大きいものです。その中で、学校施設整備に関しては、補強や改築などの耐震化事業に加えて、老朽改修など耐震化事業と一体的に行う事業や、備蓄倉庫整備などの防災事業も補助対象として約1,627億円の予算を計上しました。これにより、全国の公立小中学校の耐震化は、89%まで進むことが期待されています。

また、今回の震災で学校が避難所となったことを踏まえ、国立教育政策研究所文教施設研究センターが実施した避難所機能の実態調査の結果によると、公立小中学校の93.3%が避難所の指定を受けているにもかかわらず、避難所として求められる施設の耐震性やトイレ、水道、電気等の対策、更には避難住民の生活環境等の防災機能が必ずしも十分ではないことが判明しました。例えば、備蓄倉庫については神戸市などが震災後に学校へ順次整備したのに対して、全国平均では36.5%にとどまっています。また自家発電装置を備えていたのは16.8%と低調でした。

このため、現在、編成作業が進められている平成24年度政府予算案において、備蓄倉庫の整備や津波などからの避難路などの整備を含めた「学校防災機能強化」のための新たな補助メニューを検討しています。さらなる拡充を目指し政府与党として水岡議員もがんばっています。



民主党県連代表としてこの1年は、各団体との政策懇談会などに出席。首相補佐官に就任し、今時大会で代表を辞し、松本剛明議員が新代表に選出されました (11/26)



民主党の仲間会に県連代表として出席
↑2区向山議員 (11/12)
↓4区高橋議員 (11/13)



活動 Photo



井戸兵庫県知事から「平成24年度地方税制改正に向けた要望」を樽床伸二幹事長代行、鈴木克昌筆頭副幹事長とともに党への要望として受けました。向山好一議員も同席 (11/10衆議院内)



連合各組織の大会案内をいただきましたが、地元に戻れる時間が少なく水岡自身の出席がほとんどありませんでした



部落解放県民共闘会議顧問として、地域共闘交流会に出席 (10/1)



連合もちつき会場でフード連合(左)、神戸地協(右)の皆さんと(12/10)



奈良教育大のOB有志の会「俊奈会」。今年もなつかしい方との楽しい時間を持ってました (10/22)



女性の会では、総理補佐官としての官邸報告も (12/10)

退教協豊岡支部の皆さんが、親睦を兼ねて国会に研修に来られました。出身地の先輩に囲まれ、緊張気味の水岡 (10/26)



インフォメーション

◆新しい認定NPO法人制度と新寄附税制で社会の“絆”を強めたい。

“NPOへの寄附が税額控除でおよそ半分返ってくる”という新しい認定NPO法人制度が2012年4月からスタートします。(NPOの粘り強い交渉と政局を越えた国会議員の「熟議」の成果、2011年6月、全会一致で改正。)

東日本大震災の義援金が象徴するように、この国にも寄付文化が根つきつつあります。それを後押しするこの新しい制度は「新しい公共」のスタートといえます。

阪神淡路大震災を契機に“ボランティア”という言葉が社会に定着し、これまでの行政主導から、市民やNPO、企業、団体など多様な主体が公共の担い手となり、支えあう仕組みに転換しようという「新しい公共」の考え方は、「地域主権」とともに民主党が訴えてきたものです。

◆戸籍謄本等の不正取得を防止する「登録型本人通知制度」

この制度は、事前に登録した住民の戸籍謄本や本籍記載のある住民票の写しなどを代理人や第三者に交付したときに交付した事実を本人に通知するものです。

他人の戸籍謄本等を取得することが許されるのは、弁護士など8士業が、職務上必要な場合のみですが、これを悪用し不正取得する事件が全国で多発しています。これに対し、市民の人権尊重と個人情報保護の観点から、防止する制度を求める声が多くありました。

兵庫県では、県人権推進課長名でこの制度が、「人権推進上、その抑止的効果も含め、不正取得防止を図るための意義ある手段の一つである」との通知が出されました。埼玉県の全市町村で実施されるなど現在多くの自治体で条例や規則作りが進められ、全国的に広がっています。

声 VOICE

vol.09

～竜門を越えて～

連合兵庫会長 森本 洋平



私が知っている国会運営は、衆議院優先であったと思うのですが、ねじれ国会になってからは参議院が注目されるようになりました。多数決の原理と選挙の怖さを改めて知らされたように思います。

政権交代から2年が経過しました。そろそろ民主党も竜門を登りきって、今年の干支である「龍」になってほしいものです。

お隣の岡山県に「後楽園」という、日本3大庭園の一つがありますが、その名前は「先憂後楽」という言葉に由来しています。中国は宋の時代の名臣、范仲淹の言葉です。「国政にたずさわる政治家は、世

の人より先に問題を知り、色んな手を打って、世の中が安定し、人々が楽しむのを見た後で、自分が楽しむようではなければならない」という意味だそうです。

水岡議員は総理補佐官として、まさにこういう立場にあると思います。震災復興・TPP・外交・防衛・エネルギー、税と社会保障、など課題山積ですが、「先憂後楽」の気持ちを持って、「国難」といわれる状況を打破していただけますようお願い申し上げます。

今年が、皆様にとって良い年でありますようお願い申し上げます。

官邸 Report!

by ハちゃん



『総理補佐官にチュー目!』

ハちゃんねずみ (以下「ハ」): ご隠居さん、こんにちは。4階の住人が替わったようで、あっしの住み家から、ちよいとイイ男がうかがえるんですが、いったい誰です?

ご隠居ねずみ (以下「隠」): それはミズオカ補佐官だろう。9月2日に発足した野田内閣で、参議院からただ一人総理補佐官になった人だよ。主に参議院の国会対策に関係した仕事をされているのさ。

ハ: なんだか難しそうですねえ。お部屋にいないことも多いようですが。

隠: 仕事柄、カンテイに座ってばかりじゃ仕事になんねえのさ。参議院は『ねじれ』と言ってな、与野党の勢力が逆転しているのさ。だからね、政府が法案などを成立させようと思ったら、まず、ヤトウを粘り強く説得することが必要なのさ。そのために留守も多いってわけさ。

ハ: へえー、しちめんどくさいんですねえ。

隠: そうさね。民主主義っていうのはめんどくさいものなんだよ。めいめいが好き放題したら、まとまるものもまとまらねえ。

ハ: さすがご隠居、良いことを仰いますな。

隠: おだてるない。ミズオカ補佐官はさしずめ参議院と官邸のパイプ役といったところだな。そればかりじゃないよ。総理を補佐する立場の人間として、福島県の視察に同行されたり、インドネシアのバリ島であったASEAN (アセアン) 関連の首脳会議に同行されたり、活動されてるのさ。

ハ: しかしご隠居さん、それだけお仕事が忙しけりゃあ、ミズオカさんもなかなかお家に帰れないんじゃないんですかい?

隠: どうもそうらしいよ。補佐官のお国元は兵庫だそうだが、特に国会が開いているうちなんかには、なかなかお江戸を離れることは難しいようだねえ。

ハ: なるほど。補佐官 (カン) だけに江戸に缶 (カン) 詰めてわけですな。

隠: お前にしちや気がきいたこと言うねえ。

私に言わせれば、カンテイ勤めだけに観 (カン) 念するしかないと…。

おそまつさまでした。

あなたも民主党に参加しませんか?

民主党の運営と活動を支え、ともに行動する
(党員・サポーター) を募集しています。

党員とは?

- 党費は、年間6,000円です。
- 党員は、代表選挙で投票することができます。
- 党員は、民主党の広報誌「プレス民主」(月2回発行)が送付されます。

サポーターとは?

- 会費は、年間2,000円です。
- サポーターは、代表選挙で投票することができます。

※登録申込、お問い合わせは事務所までご連絡下さい。

編集後記

民主党兵庫県連代表としてこの1年、役員会、常任幹事会、政策懇談会などの県連会議や行事、また、各種団体合への出席と、週末は地元での活動に精力をそそいだ水岡でした。総理補佐官に就任してからは、官邸内の補佐官室を中心とした本当に多忙な毎日です。民主党政権3年目、国政へのご要望や貴重なご意見を数多くいただいています。皆様のご支援にお応えできるよう、被災地の復興を最優先に仲間とともに野田政権を支える水岡補佐官をスタッフ一同、しっかりと支えてまいります。今後とものご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

事務所案内

東京事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1118号室
TEL 03-6550-1118 FAX 03-3591-0510

兵庫県事務所

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8
大東ビル8階
TEL 078-334-2355 FAX 078-334-2655
<http://www.mizuoka.net>